

特集

看護と介護の協働を 目指して

院内での連携推進のために

介護福祉士が誕生して20年が過ぎました。当初心配された看護師との職務の棲み分けは、介護福祉士の活躍の場が病院よりも療養施設にシフトしていることから、大問題にまでは発展せず今日に至っています。しかし、療養病床を多く持つ病院では、協働の重要性が増すばかりです。

本特集では、実際に協働している看護師、介護福祉士双方の視点から、その実際はどういう状況であるのか、そして今後の協働には何が必要なのかを、語っていただきます。また、今は実際に協働していない施設の看護師には、病院内の介護福祉士がどのような存在なのかという理解を深めていただきたいと思います。

■看護師と介護福祉士、お互いをどう見ているのか？

——調査結果から見る実態 川添チエミ

■看護の側からみた協働の利点と課題 服部紀美子

■介護福祉士からみた協働の利点と課題 佐野貴俊

■〈座談会〉協働を進めるものと阻むもの——現場の本音を語り合う

中川翼・大山恵子・長沼八四子・山本洋子・松島貴子

特別鼎談

なぜ人を殺してはいけないか

画素数を落とさないためには“中腰”です

春日武彦×吉野朔美×穂村弘

招待席

「普通の家族」の実態への迫り方

対象にいかに迫れるかが科学性の指標である

岩村暢子さん

編・集・後・記

●弊誌の新しい取り組みの1つとして昨年から企画している懸賞論文「クレマーを“つぐらない”患者対応の極意」。予想以上の応募者多数につき掲載号が1号遅れてしまいましたが、無事、6本の受賞作を掲載することができました。懸賞論文を読んでから個人的に取り組むようになったのは、自分の「怒りの葛」がぐぐっと伸びそうになったときに、その葛を「観察してみる」ということ。怒りの葛が、どんな種から、どんな栄養をもらって、どんなふう伸びてきたかを眺めているうちに、ぐんぐん伸びていた葛がしゅるしゅると元気を失って消えていく……こともありました。／その他の受賞作や、新人・先輩のコミュニケーションを扱った今回の特集記事にも共通するのは「正確に」というキーワード。「今、何が起きているのか」を正確に認識していないとき、どうしても問題は複雑にこじれて、解決不能に見えてしまう。何事もまずは「正確に」がスタートなんだと再確認しました。【鳥居】

●春とともにやってきた人事異動で今月号より弊誌を担当させていただくことになりました。3年間営業として、中国・四国地方の看護学校を中心にまわっておりまして、そこで培ってきたパワーを、今度は皆様のお役に立てるような雑誌づくりに注ぎ込みたいと思っております。さて今月号の特集「新人が聞きにくいこと 先輩が言いにくいこと」はいかがでしたでしょうか？皆様も考えるところがあったと思います。私も両方の立場を経験してきました。読んでいて、なるほど！と思ってしまうことがありました。雑誌編集者としては新人になりますので、「先輩が言いにくいこと」も頭に入れながら、日々精進していきたいと思っております。皆様のあたたかい眼差しと、たまには激しい叱咤激励をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。【吉田】

看護学雑誌 第72巻第5号 2008年5月1日発行(毎月1回発行)

発行/株式会社医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2008, Printed in Japan

1部定価 1,260円(本体1,200円+税5%) 年々め予約購読料 13,200円(税込、送料弊社負担)

・定期購読のお申し込み先/(株)医学書院販売部 TEL 03-3817-5659

・Vol.70 No.4以前のバックナンバーのご注文先/(株)東亜ブック TEL 03-3985-4701

『看護学雑誌』編集室(担当/白石・鳥居・大野・吉田) TEL 03-3817-5772

E-mail kangaku@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(TEL 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0386-9830/08/¥250/論文/JCLS」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLSへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。